

地デジ難視対策衛星放送 (通称:衛星セーフティネット) の概要



2024.4.15

(一社)放送サービス高度化推進協会

1.経緯

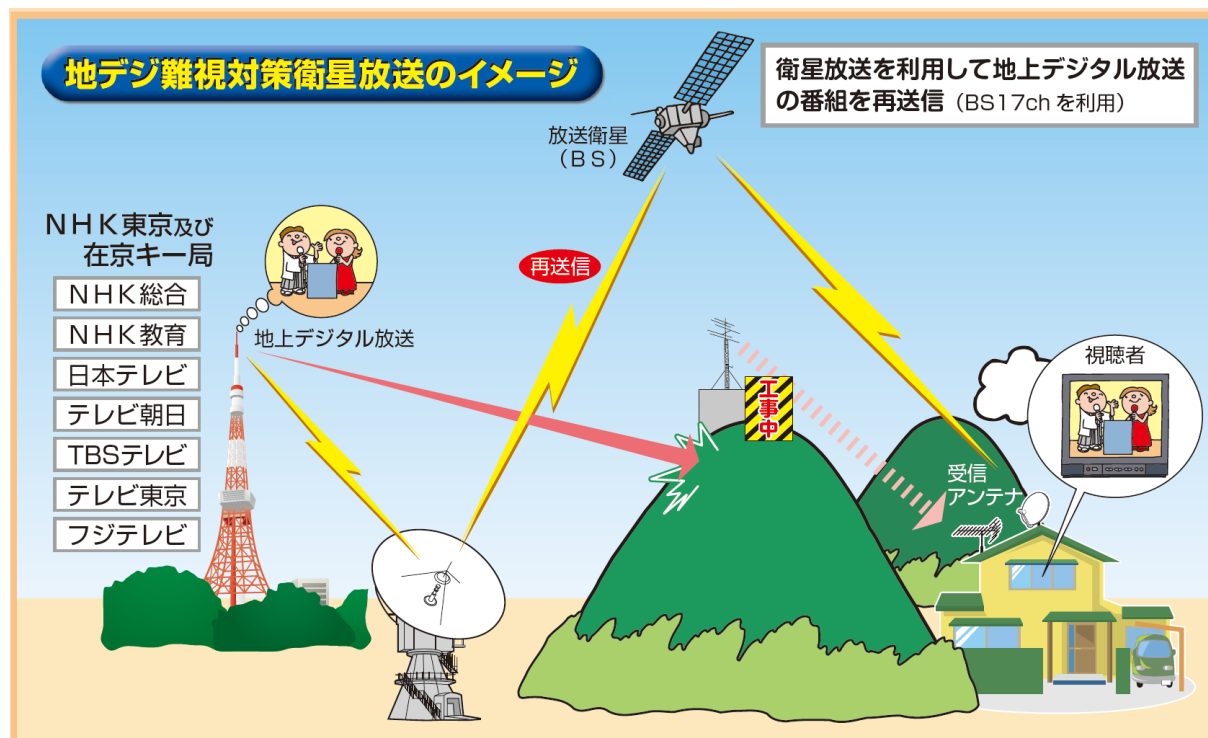
- 2011年7月のアナログテレビ放送の終了までに、「新たな難視」※1や「デジタル混信」※2の対策(共聴新設、ケーブル加入、高性能アンテナ対策等)の完了が間に合わない懸念。
- そこで、地デジの対策が終了するまでの間、「暫定的・緊急的な処置」として、**衛星放送を用いて、地上系の放送番組を同時再送信する「地デジ難視対策衛星放送」**(通称:衛星セーフティネット)を行うことが、2009年5月の情報通信審議会から答申。
- 実施期間は、2010年3月～2015年3月末までの5年間とされ、約1万3,300地区、約25万世帯が対象。実際に利用した世帯は、ピーク時で、約11万5千世帯。
- 経費は、国と放送事業者で分担。

※1:新たな難視 → アナログテレビ放送は受信、視聴出来ていたのに、デジタル化により電波が届きにくくなり難視聴となってしまった地域。

※2:デジタル混信 → デジタル波どうしの混信(DD混信)により、リパック(アナログ放送終了後でないとならない新たなデジタルチャンネルが割当てられない地区など)対策が必要となった地域。

2.概要

- 使用衛星:放送衛星(BS)の17ch(1トラポン)
- 送信番組:NHK東京(総合・教育)及び在京民放キー局(日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、テレビ東京、フジテレビ)の計7つの地上デジタル放送
(地域により視聴チャンネルの制御あり【B-CASを利用】)
- 送信画質等:画質はデジタル標準画質(SD)で送信(データ放送は無し)
電子番組表(EPG)は番組名のみ表示、字幕放送・解説放送付番組は送信マルチ編成の場合には主たる番組を送信



※当時のパンフレット
(表面)から抜粋

3. サービス内容・工事支援

どのような放送サービスか

- 📡 視聴制御（スクランブル）をかけて対象地区を限定した放送です。
- 📡 実施期間が2015年3月末までに限定された放送です。
- 📡 視聴できる番組はNHK及び地域民放と同系列の東京の放送局の番組です。
- 📡 地上デジタル放送と画質や利用できるサービスに違いがあります。
- 📡 ひとつの世帯で視聴できる受信機の数には3台までです。
- 📡 利用料等の費用負担はありません。
(NHKとの放送受信契約が必要なのは従来どおりです。)

後述する「ホワイトリスト」に登録された地区(世帯)に限定して利用案内を行った

BSデジタル放送を受信できない世帯には、受信に必要な工事等を支援します(受信設備整備支援)

対象地区にお住まいの世帯(別荘等、常時居住していない場合を除く。)には地デジ難視対策衛星放送の受信に必要な最小限の設備整備を支援します。

- 🔗 BSデジタル放送対応の受信機(テレビやチューナー、録画機等)をお持ちでない場合は、BSデジタルチューナー1台を無償で貸与します。
- 🔗 BSアンテナをお持ちでない場合は、無償でその設置工事を行います。
- 🔗 これらの支援は、1世帯につき1回限りです。費用の負担を求めることはありません。

※事業所等の世帯以外の施設は支援の対象外です。
※世帯であっても、特定の地区は支援の対象外です。
※NHKの特別契約の対象となる方は、この支援の対象外です。

※当時のパンフレット(裏面)から抜粋



4. 視聴(鍵開け・鍵閉め)フロー

ホワイトリスト地区へ
申込書の配布など

受付センター

衛星セーフティネット事業室

対象者
利用申込

受付

ホワイト
リスト照合

合致

鍵開け

BSアンテナ工事支援
BSチューナー貸与

地デジ
具体対策
実施

地域協、デジサポ

デジサポ、地域協

衛星セーフティネット事業室

地域協、全国協

対策完了

鍵閉め

地デジ化
完了

BSチューナー返却

5.当時の課題①

課題1:地デジ難視対策計画※1の公表後、対象エリア等に関する視聴者からの問合せ対応のためのシステム構築(地デジコールセンター、デジサポ、セーフティネット受付センターで統一した対応を含む)

- ①難視管理データベースの対象世帯を住戸単位で特定するための手順
- ②このため、住戸表示可能な電子地図システムでのデータ化とその作業

課題2:ホワイトリスト※2の確定、対象者への周知・申請書配布、実施フロー作成等

- ①ホワイトリストエリアとエリアごとに視聴可能な放送局の確定
- ②ホワイトリスト対象者への周知や申請書の配布など

課題3:セーフティネット利用申込者をホワイトリストと照合するシステムの開発

- ①電子地図システムをベースにした利用者照合を行うシステムを開発
- ②データの追加、運用管理など

→各課題は「全国協」「地域協」
「デジサポ」「衛星セーフティネット事業室」で分担

5.当時の課題②

5ページの ※ 説明

※1:地デジ難視対策計画 → デジタル難視の地区に対し、中継局を設置して対策を行うのか、地域に共同受信設備を設置するのか、また、既存のケーブルテレビを活用し、これに加入していただくのか、などの対策手法や計画を策定し、これを公表した。(初版2009年8月)

※2:ホワイトリスト → 総務省と全国協が決定した「衛星セーフティネットの対象者リスト」。各種の地デジ化の対策が2011年以降のアナログ放送の終了後になってしまう地域を管理するためにリスト化し、電子地図による難視範囲の管理を行った。(初版2010年1月)

このホワイトリストには、市町村名、世帯数、地区名、視聴可能局名、難視区分などが記載され、衛星セーフティネットの利用の際の照合に活用された。特に、難視エリア内の世帯かどうか、視聴可能とするチャンネル(番組)の決定に利用され、衛星セーフティネットの厳格な運用を行うために活用された。

都道府県名				対象地区数		世帯数		地デジ難視対策衛星放送対象リスト(ホワイトリスト)									
〇〇県				15		2,679		2010年1月29日時点									
対象地区				視聴可能となる番組 ※2							区分					対策計画の地区別番号	
市区町村コード	市区町村名	地区数	世帯数	地区名※1	NHK総合	NHK教育	日本テレビ放送網	テレビ朝日	TBSテレビ	テレビ東京	フジテレビジョン	デジタル放送難視地区	改修困難共聴	デジタル放送混信地区	特別な対策地区		その他
8888	〇〇市	3	689	〇〇 (その1)	○	○	○	×	○	×	○	○					990001
				〇〇 (その2)	○	○	○	×	○	×	○	○					990013
				〇▽〇	○	○	○	×	○	×	○	○					990012
9999	〇〇郡〇〇町	2	245	大字AA	○	○	○	×	○	×	○	○					990000
				大字BBB	○	○	○	×	○	×	○	○					990000
				大字CC (その1)	○	○	○	×	○	×	○	○					990024
9998	〇〇郡〇〇町	10	1,745	大字DD	○	○	○	×	○	×	○	○					990082
				大字EE (その1)	○	○	○	×	○	×	○	○					990081
				大字EE (その2)	○	○	○	×	○	×	○	○					990124
					○	○	○	×	○	×	○	○					990124

※1 表記した地区内の居住世帯等の一部又は全部が対象

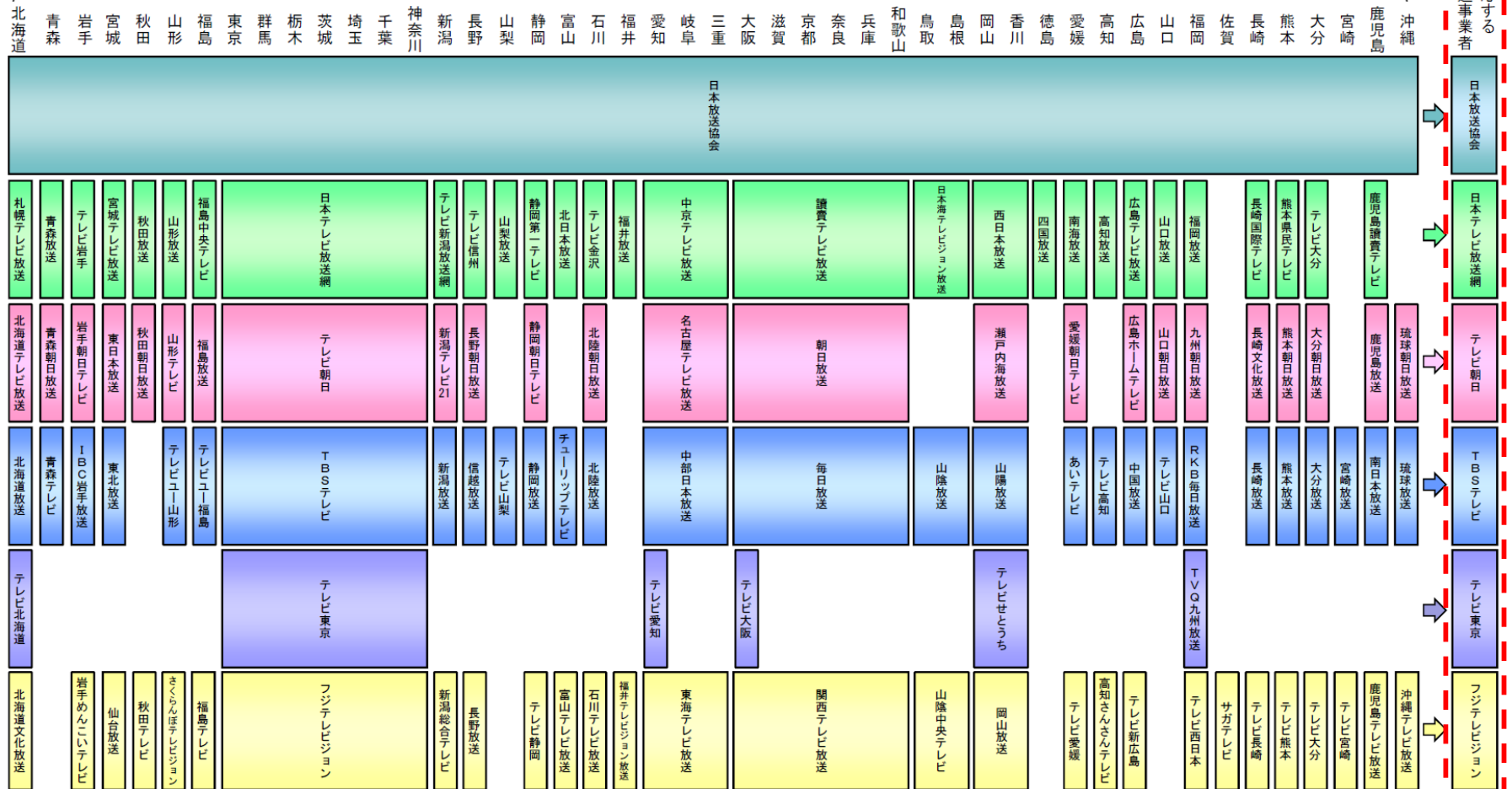
※2 ○:地デジ難視対策衛星放送で視聴可能となる番組 ×:地デジ難視対策衛星放送の対象とならない番組

ホワイトリストの例

6. 視聴可能となる番組について

暫定的難視聴対策事業によって視聴可能となる最大の範囲（都道府県別）

お住まいの都道府県を放送対象地域とする放送事業者



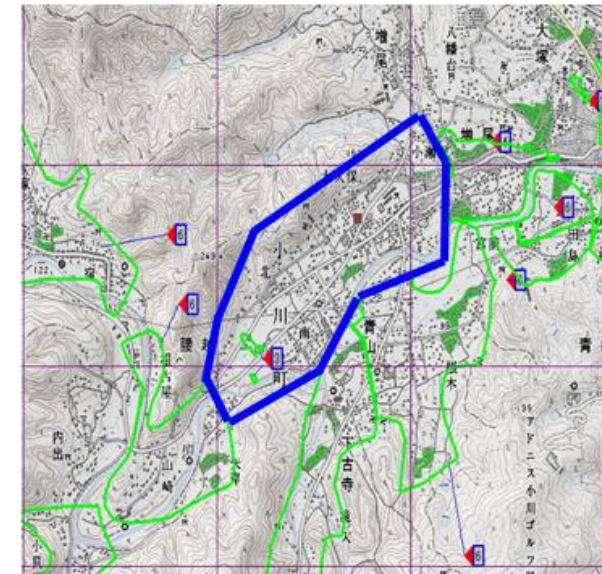
※難視聴地域で視聴できていた放送局と同系列の東京の放送番組が視聴できた。

この視聴可能情報は、ホワイトリストに掲載され、視聴可否を決めていた。

※2010年1月29日公表

7. 当時の各組織・役割について

- ◆ **全国協**: 「全国地上デジタル放送推進協議会」の略。地上放送のデジタル化を円滑に推進するため、2001年7月に総務省、NHK、民放127社で設立。全国の地デジ化、アナログ放送停波をめざした課題検討と解決策を策定。
- ◆ **地域協**: 各地域(放送エリアごと)に、総合通信局、地域のNHK、民放局で組織された「〇〇県地上デジタル放送推進協議会」。全国協の下に各地域協がある。各地区での現地調査や視聴者対応、各地区の対策手法を策定。
- ◆ **デジサポ**: 総務省の補助事業として、A-PABの前身「Dpa(ディーピーエー)」「(一社)デジタル放送推進協会」が採択され組織した。「総務省テレビ受信者支援センター」(愛称: デジサポ)の名称で活動。デジサポは、統括本部と各都道府県に設置され、NHK、民放、受信機やアンテナメーカーからの出向者で組織。ピーク時には約360名が在席し、全国協、各地域協と綿密な連携を図り、地デジ普及とアナログ放送終了に向けて視聴者支援を行った。
- ◆ **衛星セーフティネット事業室**: 総務省の補助事業として、Dpaが採択され、Dpaの一部組織として、受信設備整備支援センターの運用、セーフティネットの鍵開け・利用者照合、ホワイトリストの地図管理などを行った。



ホワイトリスト地図の例

ご清聴、ありがとうございました
今後の衛星放送WGの議論の一助になれば幸いです。



(一社)放送サービス高度化推進協会